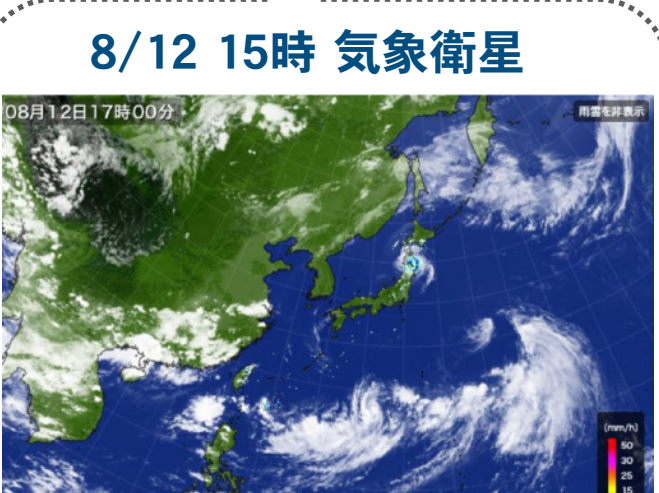
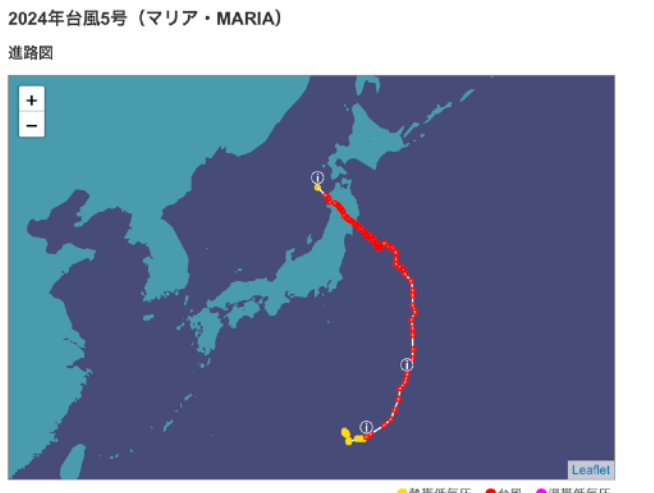
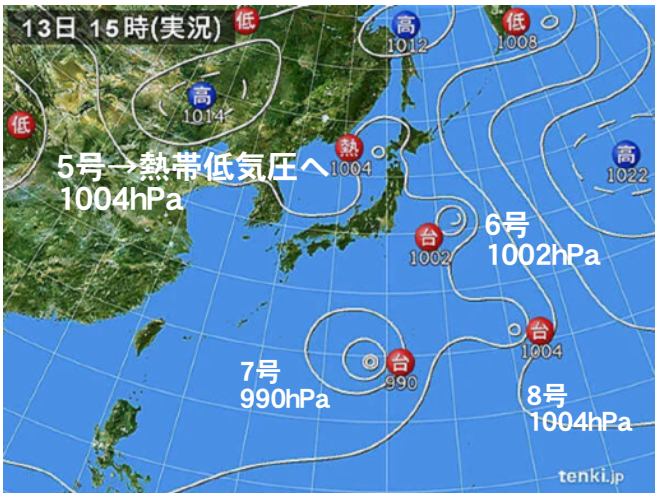
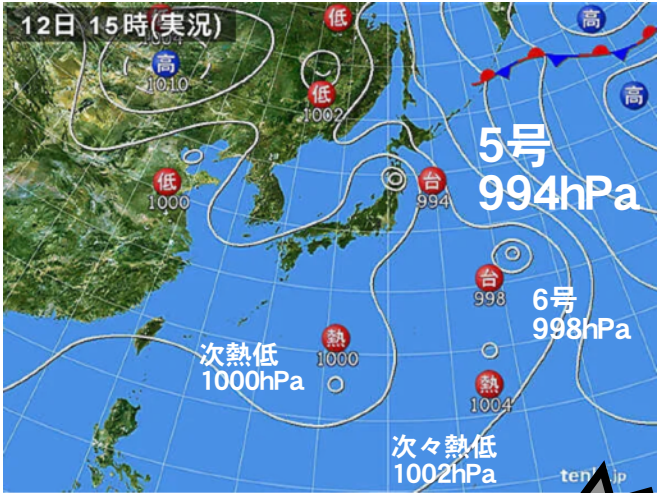
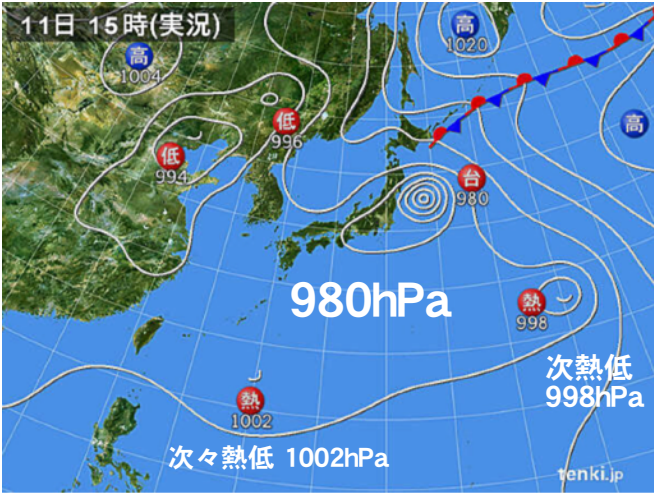
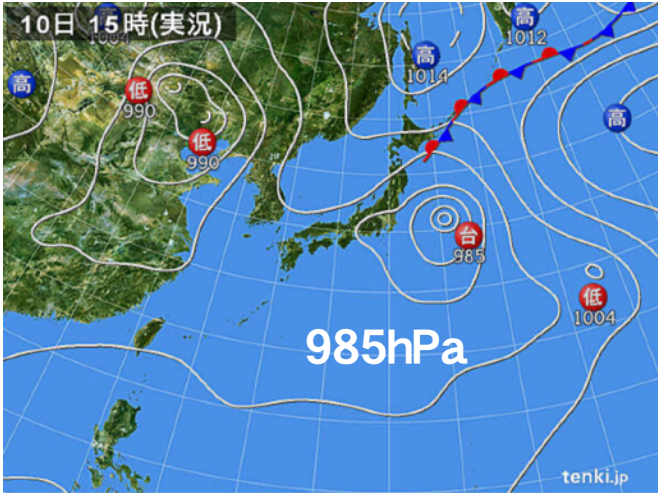
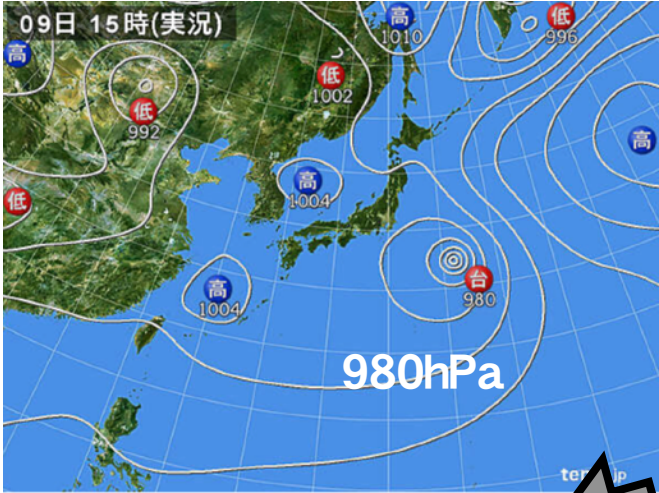


台風 この後 どっち行ったでしょう、Quiz ♪ ⑦A

2024年 8/7ー8/13 台風5号



基本情報：ウェザーニュース

台風5号＝マリア  
発生 2024/08/08  
北緯25.7度 東経142.6度  
消滅 2024/08/13  
最低気圧 980hPa (08/09)  
最大風速 30m/s



	熱帯低気圧	温帯低気圧
構造	点対称	点対称ではない
回転軸	ほぼ直立	最初は傾いていて徐々に直立する。
前線	なし	あり
エネルギー源	温かい海水	冷たい空気と暖かい空気
出身地	熱帯(低緯度地域)	温帯(中緯度地域)

出典：https://harenote.com/td-l-difference

2024年台風5号 (マリア・MARIA) 進路図

日本の南には「モンスーンジャイア」 この先は続々と台風発生か 過去の傾向は

週間天気図

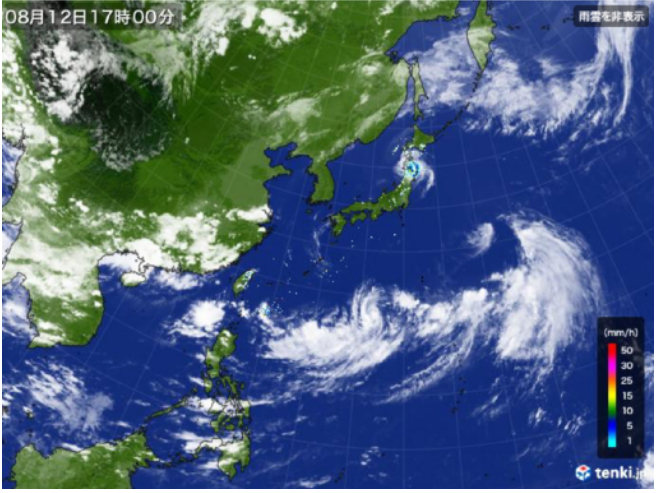
日本の南に大きな反時計回りの渦「モンスーンジャイア」

「モンスーンジャイア」とは

8月8日9時

日本の南の海上では、南西方向からの季節風(南西モンスーン)と太平洋高気圧の縁辺を吹く東風が合流し、大きな低圧部(低気圧)が形成されています。この低圧部はモンスーントラフと呼ばれ、低圧部による反時計回りの風の循環(渦)をモンスーンジャイアといいます。

8/12 15時 気象衛星



2024年8月は、一度に同じ場所で多くの台風が発生  
似た現象は2016年にも  
要因は「モンスーンジャイア」！！

2016年 8月以降に台風が多く発生

過去にも同様の年があり、直近では8年前の2016年が該当します。

2016年も、日本の南の海上にはモンスーンジャイアが形成されました。この年は台風1号の発生が7月と遅く、7月末の段階で発生数は今年と同じ4個に留まりました。しかし、8月に入ってから7個、9月も7個の台風が発生、蓋を開けてみれば年間26個の台風が発生し(平年値25.1個)、上陸数は年間6個と1951年の統計開始以来、2番目に並ぶ多さとなりました。今年の8月8日時点での台風発生数は5個ですが、こうした過去の事例からも、この先は続々と熱帯低気圧や台風が発生する可能性があります。

2016年は台風10号が岩手県大船渡市付近に上陸し、1951年の統計開始以来、東北太平洋側に初めて上陸する特異な進路をたどりしました。この台風の影響により東日本から北日本を中心に広範囲で大雨が記録されたほか、8月17日から1週間のうちに連続して3つの台風(第7号、第11号、第9号)が北海道に上陸したこと等の影響もあり、特に北海道では、アメダス 225 地点中 89 地点で8月の降水量が歴代1位を更新する記録的大雨となり、十勝川水系、石狩川水系で堤防決壊、河川氾濫、日高山脈東部での道路・橋梁流失等が多発しました。

出典：https://tenki.jp/forecaster/t\_fujikawa/2024/08/08/29985.html